

第2回宇部検定 問題

主催：NPO法人うべ未来100プロジェクト

問題1 【カッコ】に入る文字は1～4のどれでしょう

「宇部の神様」こと渡邊祐策の出発が1897（明治30）年にはじめた沖ノ山炭鉱です。また、そこから生まれた宇部窒素工業、宇部セメント製造、宇部鉄工所の4社に宇部紡績、新沖ノ山炭鉱、宇部電気鉄道を加えた7社を象徴する記念碑と柱が並ぶ建物が「宇部市渡辺翁記念会館」は国指定重要文化財です。その設計者は【 】です。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 石野藤吾 | 2. 河野藤吾 | 3. 村野藤吾 | 4. 藤野藤吾 |
|---------|---------|---------|---------|

問題2 宇部市の常盤公園について、下記の（ア）～（キ）の項目のうちで、常盤公園に該当するのは1～4のどれでしょう。

- （ア） 世界かんがい施設遺産
- （イ） 国の登録記念物
- （ウ） 日本の都市公園100選
- （エ） NHKの「21世紀に残したい日本の風景」総合公園の部で1位
- （オ） 美しい日本の歩きたくなるみち500選
- （カ） 日本さくら名所100選
- （キ） 野外彫刻の国内発祥地

- | |
|------------------|
| 1. 上記すべて |
| 2. （ア）を除くすべて |
| 3. （イ）と（ウ）を除くすべて |
| 4. 上記すべて該当しない |

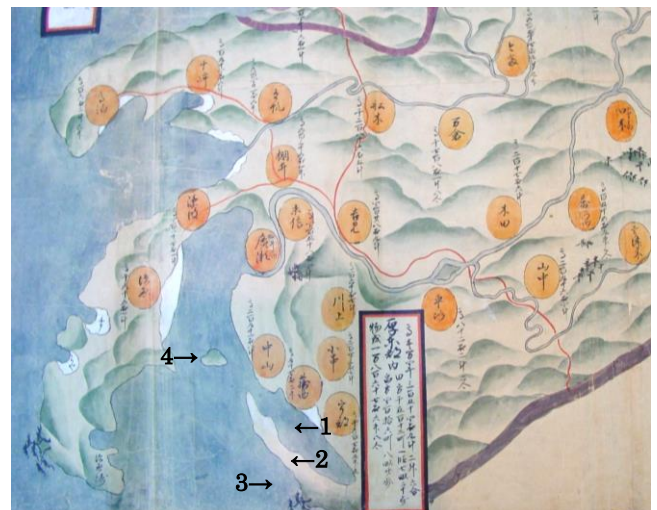
問題3 【カッコ】に入る文字は1～4のどれでしょう。

江戸幕府は国内情勢の把握のため、各国大名に国単位の大型彩色絵図を作らせました。毛利藩の担当者は家老の福原広俊で、【 】10年（1605）頃に作製、幕府に提出された。現存する最古の山口県全域を表す地図として、また江戸時代初期の交通、経済、地勢が一覧できるものとして極めて貴重な歴史地理資料で、【 】国絵図控図周防国・長門国は、国指定文化財に登録されています。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 正保 | 2. 元禄 | 3. 慶長 | 4. 天保 |
|-------|-------|-------|-------|

問題4 次の図は、前問の国絵図の一部で、宇部市に相当する箇所です。現在の宇部市役所は、1～4のどれでしょう。

- | |
|------------|
| 1. 江戸時代は沼地 |
| 2. 江戸時代は砂州 |
| 3. 江戸時代は海 |
| 4. 江戸時代は島 |



問題5 【 】に入る文字は1～4のどれでしょう。

国指定文化財に登録されている「南嶺子越住筑前聖福寺諸山疏并江湖疏」は、【 】を開山した南嶺子越和尚が、延文4年（1359）博多の聖福寺の住職に任命されて、入寺する時に贈られた書状です。「諸山疏（しょざんのしょ）」は筑州近隣の住職達が子越の入寺を招請し、「江湖疏（ごうこのしょ）」は同じく子越の知人等が入寺を請い願う形式の文書になっています。作者は不明ですが、漢文に相当学識のある僧侶と思われます。国内で2番目に古い禅僧の入寺疏として価値のある資料です。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 東隆寺 | 2. 円通寺 | 3. 教念寺 | 4. 瑞松庵 |
|--------|--------|--------|--------|

問題6 【カッコ】に入る文字は1～4のどれでしょう

宗隣寺は、宇部領主の福原広俊が、寛文10年、父の元俊を供養するために、当時荒れていた普濟寺の地に建てた寺院で、この庭園も、昔の普濟寺の池や庭を改築整備したものと考えられ、県内では最も古い【 】時代の庭園です。

- | | | | |
|-------|--------|---------|-------|
| 1. 江戸 | 2. 南北朝 | 3. 安土桃山 | 4. 鎌倉 |
|-------|--------|---------|-------|

問題7 【 】に入る文字は1～4のどれでしょう。

国指定文化財に登録されている【 】の大岩郷は、巨岩の割れ目から風化が進んで大小に分かれ、風化しない部分が残ったといわれます。直径1～4mの巨岩が厚さ数mの厚さで堆積し、長さ150～200m、幅10～40mにわたり大河のように斜面を埋めつくす景観は、自然の神秘と脅威が感じられます。岩の間には様々なシダ類やコケ類が生育し、暖地植物も見られ、植物学的にも注目される場所です。

- | | | | |
|------|-------|-------|-------|
| 1. 楠 | 2. 吉部 | 3. 万倉 | 4. 岐波 |
|------|-------|-------|-------|

問題8 【カッコ】に入る文字は1～4のどれでしょう。

【 】電車堅坑石垣は、大正14年頃、海底炭田発掘を目的に建設された炭鉱施設で、その名は、昭和28年に電車坑道（地下248.5m）まで堅坑が追加掘削されたことに由来します。石垣は堅坑の保護と櫓（やぐら）の基礎として造られたもので、宇部市の近代化を象徴する数少ない初期の産業遺産です。国の登録有形文化財に登録されています。

- | | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| 1. 西岐波 | 2. 常盤 | 3. 沖ノ山 | 4. 桃山 |
|--------|-------|--------|-------|

問題9 【 】に入る文字は1～4のどれでしょう。

石炭産業の発展による市街地の急激な人口増加に伴い、飲料水が不足したため、沖ノ山炭鉱は独自に上水道の敷設を計画しました。旧【 】1号配水池監視廊入口、及び【 】配水計量室は、大正13年に完成しましたが、市も同様に計画していたので、同15年市が買収しました。配水池の監視廊は当時流行したゴシック様式の趣ある建物です。市内で最も古い水道施設です。

- | | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| 1. 西岐波 | 2. 常盤 | 3. 沖ノ山 | 4. 桃山 |
|--------|-------|--------|-------|

問題 10 国の文化審議会での登録有形文化財（建造物）に登録された、または登録するよう文部科学大臣に答申された市内の建造物は 1～4 のどれでしょう。

- (ア) 【問題 8 解答】電車竪坑石垣
- (イ) 旧桃山一号配水池監視廊入口
- (ウ) 桃山配水計量室
- (エ) 永山本家酒造場事務所（旧二俣瀬村役場庁舎）

1. 上記すべて
2. (エ) を除くすべて
3. (ア) と (イ)
4. 上記すべて該当しない

問題 11 【 】に入る文字は 1～4 のどれでしょう。

右の図は、紙本着色【 】縁起絵巻と称されている縁起絵巻です。内容は通常の縁起絵巻と同様ですが、絵の部分には中世の特徴が見られ、特に詞書（ことばがき）の筆使いは優れています。絵巻を所蔵している弘済寺は、かつて【 】の別当寺で西岐波にあり、その関係で絵巻が弘済寺に伝えられました。江戸時代に寺が絵巻を修復したことも記されています。



- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 北方八幡宮 | 2. 南方八幡宮 | 3. 松江八幡宮 | 4. 宮尾八幡宮 |
|----------|----------|----------|----------|

問題 12 【 】に入る文字は 1～4 のどれでしょう。

【 】は、砂丘上で営まれた古墳時代後期の製塩遺跡です。棒状の脚がついた碗型土器に濃い海水を入れ砂に立て、火を焚いて水分を蒸発させ塩を作っていました。また、日常使用しないミニチュア土器や土製勾玉、滑石製馬型模造品なども出土し、周囲に祭祀場があったことが伺われます。

- | | | | |
|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 松崎古墳 | 2. 北迫遺跡 | 3. 花ヶ池遺跡 | 4. 波雁ヶ浜遺跡 |
|---------|---------|----------|-----------|

問題 13 【 】に入る文字は 1～4 のどれでしょう。

【 】十七夜管弦祭は、旧暦 6 月 17 日に行われてきた祭りで、満潮に近い頃に合わせて管弦船で港内を巡航するものです。管弦船は、全長約 14m の「おかげん船」と呼ばれる漁船で、約 250 の提灯（ちょうちん）を取り付けています。管弦船に横笛や太鼓を演奏する者が乗り、「しゃぎり」と呼ばれる管弦楽を演奏します。現在では、旧暦 6 月 17 日に近い土曜日に開催しています。

- | | | | |
|-------|-------|--------|--------|
| 1. 本山 | 2. 丸尾 | 3. 東岐波 | 4. 西岐波 |
|-------|-------|--------|--------|

問題 14 【 】に入る文字は 1～4 のどれでしょう。

ヤマグワはクワ科の落葉高木で、日本、サハリン南部、朝鮮、中国に分布し、東北、北海道の山野に自生しています。耐寒性が強く、葉の形態に様々な変化があることが特徴です。本樹は雄種です。本樹は、樹高 7.6m、胸高周囲 1.6m、枝張りは 4～5m 四方に広がっていました。しかし、平成 11 年 9 月の台風により、上部支幹が折れてしまいました。附近の農家では養蚕が盛んで、クワが各所に植えられていたといわれています。本樹の樹齢は約二百年と考えられます。【 】のヤマグワは、宇部市域における産業や歴史の上からも貴重な植物です。

- | | | | |
|------|------|-------|------|
| 1.小野 | 2.棚井 | 3.藤河内 | 4.吉部 |
|------|------|-------|------|

問題 15 次の説明文に相当する遺産の登録名称は 1～4 のどれでしょう。

この道は、元禄年間に毛利藩の勘場（代官所）が設置された船木と厚東宇部方面を結ぶ主要幹線で、農作物の流通経路でもありました。峠越えの険しい山道でぬかるみも多く、人馬の往来が困難だったため、尼僧の千林が托鉢をして浄財を集め、慶応年間（1866 年前後）に石畳道を作りました。棚井－船木山田間約 4km に、現在 5 カ所約 200m にわたって石畳が残っています。

- | |
|---------------|
| 1. 千林尼棚井山田石畳道 |
| 2. 棚井船木千林尼石畳道 |
| 3. 千林尼棚井船木石畳道 |
| 4. 棚井船木山田石畳道 |

問題 16 宇部市の指定文化財である樹林・草木の正しい組合せは 1～4 のどれでしょう。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 松江八幡宮のツルマンリョウ、教念寺の境内樹林、熊野神社の社叢 |
| 2. 松江八幡宮の社叢、教念寺の境内樹林、熊野神社のツルマンリョウ |
| 3. 松江八幡宮の社叢、教念寺のツルマンリョウ、熊野神社の境内樹林 |
| 4. 松江八幡宮のツルマンリョウ、教念寺の社叢、熊野神社の境内樹林 |

問題 17 【 】に入る文字は 1～4 のどれでしょう。

伝承によると、応仁 2 年（1468）【 】で疫病が大流行し多くの死者が出たので、村に祀られる松江八幡・八大龍王・大歳大明神に悪鬼退散の祈願をし、鬼に見立てた的に矢を射たところ疫病が治まったといわれています。以来、感謝と厄除け・五穀豊穰を祈り、毎年 3 月に的射の神事が奉納されています。命中した矢の数で、作柄の吉凶などが予測され、的場で厄除け祈願された小的は、魔除け・五穀豊穰のお守りとして各家に持ち帰る習わしがあります。【 】百手神事として登録されています。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 山田屋 | 2. 岡田屋 | 3. 鍛冶屋 | 4. 八万屋 |
|--------|--------|--------|--------|

問題 18 【 】に入る文字は 1～4 のどれでしょう。

厚東氏が吉見村に創建した厚東郡最初の寺院と伝えられる【 】は、1121 年には現在の跡地へ遷されました。この寺院が所蔵する【 】文書は 3 巻 14 通からなり、第 1 巻の「厚東武実寄進状案」（建武 2 年）は、漢字の『宇部』の地名の見える最古の文書例として注目されます。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 東隆寺 | 2. 持世寺 | 3. 浄名寺 | 4. 教念寺 |
|--------|--------|--------|--------|

問題 19 宇部市の指定文化財である樹木の正しい組合せは 1 ～ 4 のどれでしょう。

1. 本覚寺のスダジイ、水分社のモッコク、平原八幡宮のイスノキ
2. 本覚寺のイスノキ、水分社のモッコク、平原八幡宮のスダジイ
3. 本覚寺のモッコク、水分社のイスノキ、平原八幡宮のスダジイ
4. 本覚寺のモッコク、水分社のスダジイ、平原八幡宮のイスノキ

問題 20 【 】に入る文字は 1 ～ 4 のどれでしょう。

厚東氏第 14 代【 】は、長門国守護職に任命され（建武元年、1334）、また東隆寺や浄名寺を創建するなど、厚東氏歴代の中でも文武に優れた武将でした。厚東氏の黄金時代を築き上げた名大将としての風格がよく描かれています。正平 3 年（1348）に京都で亡くなりましたが、供養のために東隆寺に収められたのでしょうか。厚東【 】画像の製作は室町時代頃と思われます。

1. 武忠	2. 武実	3. 武光	4. 武直
-------	-------	-------	-------

問題 21 【 】に入る文字は 1 ～ 4 のどれでしょう。

江戸時代後期に居能地域に流行した【 】を治めるために、下関市伊崎から伝えられた踊りを三嶋神社に奉納したものとされています。現在でも、居能盆踊りは古くから伝えられてきた踊りの型や昔ながらの口説きが残っています。8 月 15・16 日の 2 日間、地域の人々により奉納されています。

1. 悪習	2. 疫病	3. 風習	4. 一揆
-------	-------	-------	-------

問題 22 【 】に入る文字は 1 ～ 4 のどれでしょう。

北迫遺跡は、標高約 80m の山頂に立地した、貝塚を伴った高地性集落です。【 】時代中期（1 世紀）の貝塚と円形堅穴式住居（10 棟）が中心で、終末期（3 世紀）の方形住居もわずかにありました。斜面に作られた貝塚は、長さ 14m、幅 7m、厚さ 1m と県内最大規模で、ハイガイ・マガキ・ハマグリ・ヤマトシジミ・カワナナなどが出土しました。また、住居跡からは稲穂を摘む石包丁や炭化米が出土し、北迫人は稲作（畑作）農耕を営んでいたと考えられます。

1. 石器	2. 縄文	3. 奈良	4. 弥生
-------	-------	-------	-------

問題 23 宇部市の指定文化財である樹林の正しい組合せは 1 ～ 4 のどれでしょう。

1. 藤河内のモミノキ、杉河内のクスノキ、岡崎八幡宮のナツツバキ
2. 藤河内のクスノキ、杉河内のモミノキ、岡崎八幡宮のナツツバキ
3. 藤河内のナツツバキ、杉河内のモミノキ、岡崎八幡宮のクスノキ
4. 藤河内のモミノキ、杉河内のナツツバキ、岡崎八幡宮のクスノキ

問題 24 【 】に入る文字は1～4のどれでしょう。

【 】の縁起を伝える絵巻物で縦 33cm、長さは上下巻で約 35mです。絵巻の奥書に恒石八幡宮縁起絵巻を手本として作ったとありますが、作者や製作年代は不明です。宇部村出身の僧融隣が、延徳 3 年（1491）に奉納したものです。【 】は、平安時代初め、宇佐八幡宮の御幣（ごへい）を琴芝に祀ったのが起源で、元暦の頃、厚東武光が西の宮に再建して宇部村の鎮守（ちんじゅ）としたといいます。現在では、初詣や季節の祭りなどで多くの市民で賑わい、600 種類以上の豊富なお守りがあることでも有名です。



- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| 1. 南方八幡宮 | 2. 琴崎八幡宮 | 3. 護国神社 | 4. 横瀬八幡宮 |
|----------|----------|---------|----------|

問題 25 次の 2 点の指定文化財を所有するのは 1～4 のどれでしょう。

【木造地藏菩薩立像】桧材の寄木造り。面貌や衣などの彫法は全体に写実性に富み、鎌倉中期彫刻の特色をよく示す優作です。後頭部の内側に長禄 2 年（1458）の修理銘が墨書されています。

【木造四天王立像】持国天・増長天・多聞天・広目天からなる四天王は須弥壇（しゅみだん）の四方を守護し、甲冑（かっちゅう）をまとい武器をとり邪鬼を踏んでいます。製作は本格的で優れており、室町時代頃のものと思われます。

寺院は、中山観音として親しまれている。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 東隆寺 | 2. 宗麟寺 | 3. 教念寺 | 4. 廣福寺 |
|--------|--------|--------|--------|

問題 26 【 】に入る文字は 1～4 のどれでしょう。

元文 5 年（1740）に沖ノ山松浜に砂中から壺に銭がつまった状態で発見され、当時の領主福原元貞公に献上されたものです。甕（かめ）は【 】時代中期後半（紀元前 1～1 世紀）の朝鮮系の土器です。中に納められていた銭は、半両銭 17 枚と五鉄銭 78 枚で、中国の前漢時代の銅銭と思われます。このように当時代の銭が多量に出土した例は国内にはありません。西暦 1 世紀前半から中期にかけて、朝鮮半島から北部九州を経由してもたらされたと考えられ、古代中国大陸・朝鮮半島・日本列島にまたがる文化の交流を示す貴重な資料です。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 石器 | 2. 縄文 | 3. 奈良 | 4. 弥生 |
|-------|-------|-------|-------|

問題 27 次の説明文は 1～4 のどれでしょう。

「大内義興が父政弘の供養のため、山口市に建立した禅宗寺院ですが、大内氏滅亡後は毛利氏により、捻小野（うつぎおの）に遷されました。厨子（ずし）は、仏像などを安置する仏具で、現在本堂に安置されています。高さは 143cm、屋根は瓦葺風の木造です。側面には花頭窓（かとうまど）があり、正面の扉は棧唐戸（さんからど）であるなど、禅宗様式の手法でまとめられ、この手法により室町時代（15 世紀後半頃）の製作と考えられます。室町時代の逗子は県内に数少なく貴重です。」

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 廣福寺 | 2. 教善寺 | 3. 法泉寺 | 4. 法智院 |
|--------|--------|--------|--------|

問題 28 次の説明文は 1～4 のどれでしょう。

「小野の【 】の縁起を伝える絵巻で、上下巻あわせて全長約 32m の大作です。絵は土佐派の様式を持ち、特に背景の山水の描写は写実的な手法が用いられ、熟練した人の作と見られます。箱書には永正 13 年（1516）に僧徳在が【 】に寄進したとあり、縁起の製作もその頃と思われます。【 】は嘉暦 2 年（1327）の創建で、末信村の正八幡宮から勧請（かんじょう）したとも、また宇佐八幡宮を迎え厚東武政が社殿を建てたともいいます。」



- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 恒石八幡宮 | 2. 横瀬八幡宮 | 3. 岡崎八幡宮 | 4. 宮尾八幡宮 |
|----------|----------|----------|----------|

問題 29 次の説明文は 1～4 のどれでしょう。

「厚東の【 】の縁起を伝える絵巻で、縁起の絵すべての輪郭は、篋（へら）で白書きした跡が残し、他の絵巻を写し取った可能性があります。市内に残る縁起絵巻の中で、製作年代が最も古く（文明 10 年、1478）、願主・画人・詞書の筆者が明らかなものとして貴重です。【 】は、7 世紀頃、厚東武基が宇佐八幡宮の御神体を海中から取り上げ仮殿に安置し、後に、霜降城の鬼門にあたる現在地に遷されたといいます。」



- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 宮尾八幡宮 | 2. 横瀬八幡宮 | 3. 琴崎八幡宮 | 4. 恒石八幡宮 |
|----------|----------|----------|----------|

問題 30 次の説明文は 1～4 のどれでしょう。

「年代的には江戸時代の梵鐘ですが、中世後期の様式を色濃く留めています。長文の銘文を有することによって鋳物師の作風や、本鐘の鋳造背景などの詳細がわかります。鋳物師安尾正之の作品は、10 鐘ほどが知られていますが、その多くが戦時の供出により失われているため、本鐘の価値はより高いものとなっています。梵鐘としては唯一の指定文化財です。」

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 浄念寺 | 2. 東隆寺 | 3. 法泉寺 | 4. 瑞松庵 |
|--------|--------|--------|--------|

問題 31 【 】に入る文字は 1～4 のどれでしょう。

万倉の【 】に伝わる縦 32cm、長さは上下巻で約 12mの絵巻です。【 】の由来が文章と絵画を交互に使って描かれています。絵画は春伝、文章は善修が製作して永正 5 年（1508）に書かれたことが記されています。



- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 横瀬八幡宮 | 2. 宮尾八幡宮 | 3. 松江八幡宮 | 4. 南方八幡宮 |
|----------|----------|----------|----------|

問題 32 次の説明文は 1～4 のどれでしょう。

「高さは約 13m、幹周囲は約 2.3mで、地上 3mくらいから支枝が 30 数本に分岐しており、一部に、枝と枝が癒着した「連理」の状態が見られます。樹齢は約 450 年と推定され、国内でも屈指の古木です。寺伝では、万倉の領主であつた杉氏の家臣本田氏が九州で戦った際に持ち帰った種をこの地に蒔いたといわれています。県指定文化財です。」

- | | | | |
|-------------|--------------|---------------|--------------|
| 1. 教善寺のサザンカ | 2. 教善寺のナツツバキ | 3. 宮尾八幡宮のサザンカ | 4. 蓮光寺のナツツバキ |
|-------------|--------------|---------------|--------------|

問題 33 次の説明文は 1～4 のどれでしょう。

「奥万倉ニツ道祖地区で毎年 12 月 5 日の夜に開催されていましたが、現在は休止しています。地区の御伊勢山皇太神宮に奉納するために、今から約 200 年前に長谷川庄兵衛により創始されたとされています。舞は鉦の舞や榊の舞など 10 種類に分かれています。」

- | | | | |
|-----------|----------|--------|----------|
| 1. 奥万倉神楽舞 | 2. 岩戸神楽舞 | 3. 岩戸舞 | 4. 奉納神楽舞 |
|-----------|----------|--------|----------|

問題 34 次の説明文は 1～4 のどれでしょう。

「茅葺きの寄棟造りで、正面 3 面は吹放し。県内のお堂の中で最も古式で優れた景観をもっています。堂内には多くの仏像と由緒札や念仏踊りの道具一式が伝えられています。戦前までは前庭で念仏踊りが奉納されていました。他にも旅人への接待や地域の人たちのつきあいの場としても利用されていました。室町時代頃に建てられたと考えられており、江戸時代に再建されました。」

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|----------|
| 1. 茅河内薬師堂 | 2. 茅葺薬師堂 | 3. 芦河内薬師堂 | 4. 河内薬師堂 |
|-----------|----------|-----------|----------|

問題 35 【 】に入る文字は 1～4 のどれでしょう。

【 】家は、毛利氏の重臣で寛永 2 年(1625)に徳地から万倉に移されました。万倉領主【 】信濃守親相は、蛤御門の変(1864)の責任をとり福原越後ら二人の家老とともに自刃し、遺言により万倉に葬られました。

1. 万倉	2. 内藤	3. 吉部	4. 国司
-------	-------	-------	-------

問題 36 次の説明文は 1～4 のどれでしょう。

「万倉城南地区の標高 341m の山頂にある中世の山城跡です。大内氏の重臣杉氏の城で、郭や堀切、出丸などの遺構が残っています。山頂には明治 41 年(1908)に杉氏の子孫が建立した石碑が建てられています。」

1. 杉ノ丸城跡	2. 信田城跡	3. 信田ノ丸城跡	4. 荒滝山城跡
----------	---------	-----------	----------

問題 37 【 】に入るのは 1～4 のどれでしょう。

東吉部の標高 459m の荒滝山山頂を中心に築かれた中世の山城跡です。遺構は東西約 700m、南北約 200m の範囲に広がっています。大内氏重臣の【 】の城で、郭(くるわ)や堀切、堅堀(たてほり)などの遺構が残っています。」

1. 国司氏	2. 吉部氏	3. 内藤氏	4. 万倉氏
--------	--------	--------	--------

問題 38 【 】に入るのは 1～4 のどれでしょう。

経塚に経典を納める際に使用する容器が、昭和 34 年に宇部市大字西岐波に立地する【 】から出土しました。器高 42 cm、胴部最大径 12.5 cm。製作地は中国浙江省地域の越州窯で、宇部市域における数少ない経塚の出土品であり、輸入陶磁器の流通や平安末期における宇部市域と北部九州との交流の状況を知る上で重要な資料です。

1. 長桝遺跡	2. 月崎遺跡	3. 若宮古墳群	4. 長谷経塚
---------	---------	----------	---------

問題 39 【 】に入るのは 1～4 のどれでしょう。

天智天皇の頃、国土防衛のために九州と近畿を結ぶ峰人の制度が設けられ、下関の火の山や竜王山と共に通信の狼煙(のろし)をあげたようです。江戸時代にも【 】に狼煙場があったと記されています。山頂には焼火(たくひ)神社が祀られています。

1. 日の山	2. 荒滝山	3. 霜降山	4. 平原岳
--------	--------	--------	--------

問題 40 【 】に入るのは 1～4 のどれでしょう。

江戸時代、現在の市街地は深い入江で、その沖に東西に細長い砂州が横たわっていたので、真締川は樋の口付近で南西に曲がり居能で海へ注いでいました。付近は湿地帯で水はけも悪くしばしば洪水が起き、作物が収穫できないことが多かったので、領主【 】房純（ふさずみ）は寛政 9 年（1797）、砂州を掘り割って直線的に海へ流す工事を行い、現在の川筋としました。工事区間は約 1,000m、延べ 16,000 人を要したといえます。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 福原 | 2. 国司 | 3. 内藤 | 4. 大内 |
|-------|-------|-------|-------|

問題 41 次の説明文は 1～4 のどれでしょう。

「新川（真締川）の開削（かいさく）工事の成功を感謝し、近隣諸村の鎮護を祈って、享和元年（1801）に建てられました。神社の春祭には境内に農具市が立ち並び、賑わいました。後の新川市の起源となった祭りです。」

- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 中津瀬神社 | 2. 新川神社 | 3. 琴崎神社 | 4. 松涛神社 |
|----------|---------|---------|---------|

問題 42 【 】に入るのは 1～4 のどれでしょう。

「蛤御門の変（はまぐりごもんのへん）」の戦死者の霊を祀るため、慶応 2 年（1866）、維新招魂社として建てられました。明治以降は各戦争の戦死者の霊を合わせ祀るようになり、昭和 14 年には【 】と改称されました。「殉国戦士の碑」が、現在の本殿左奥に残されています。

- | | | | |
|---------|----------|---------|-----------|
| 1. 松涛神社 | 2. 中津瀬神社 | 3. 琴崎神社 | 4. 宇部護国神社 |
|---------|----------|---------|-----------|

問題 43 次の説明文は 1～4 のどれでしょう。

「厚東川河口を望む標高 30m の丘陵上に築かれた円墳で、古墳時代中期（4 世紀後半）のものと思われます。古墳の直径は推定約 27m で、内部には大型の組合式箱式石棺がありました。石棺は厚さ約 20cm の花崗岩で構成され、長さ約 3m、幅約 1m、内部は赤く塗られていました。出土品は、日本製の青銅鏡 3 面（三角縁神獣鏡（さんかくぶちしんじゅうきょう）、内行花文鏡、四獣鏡）をはじめ、装身具（勾玉 9、碧玉製管玉 14）、農工具（鉄斧、鉄釜、鉄鍬先）、武具類（鉄剣 1、鉄刀 3、鉄鏃）などです。特に、三角縁神獣鏡の副葬から、埋葬者が畿内の大和政権と深いつながりがあったことが伺われます。」

- | | | | |
|---------|----------|----------|---------|
| 1. 松崎古墳 | 2. 花ヶ池遺跡 | 3. 若宮古墳群 | 4. 月崎遺跡 |
|---------|----------|----------|---------|

問題 44 【 】に入るのは 1～4 のどれでしょう。

福原氏は文武の稽古場として、上宇部中村に郷校「晩成舎」を設立。弘化 2 年（1845 年）には「菁莪堂」と改称し、翌年福原邸内に移しました。元治元年（1864）、福原越後は菁莪堂を廃して、新たに上宇部中尾に【 】を建てるなど教育に熱心でした。元外務大臣青木周蔵は菁莪堂で学んだ一人です。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 明治館 | 2. 宇部館 | 3. 維新館 | 4. 開学館 |
|--------|--------|--------|--------|

問題 45 次の説明文は 1～4 のどれでしょう。

「厚東川水位より高位置にある木田地区の用水確保のための灌漑（かんがい）用施設です。木田の藤本五左衛門の考案によるもので、対岸車地の甲山川から取水し、厚東川底に木樋（木管）を通し、サイホンの原理を応用して、木田側に水を噴出させる仕組みです。取水路からの水を、車地・本田へ分配した分枳石（わけますいし）は、二俣瀬市民センター横に保存されています。当時の木桶も残っています。」

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 水揚枳 | 2. 駒の頭 | 3. 揚水枳 | 4. 水汲桶 |
|--------|--------|--------|--------|

問題 46 次の説明文は 1～4 のどれでしょう。

「天平勝宝 3 年（751）に東岐波古尾に八幡宮が祀られる前からあったといわれる古社で、白松庄（しろまつしょう：東西岐波・阿知須佐山など）の鎮守でした。周辺には経塚が点在し、信仰の中心地だったと思われます。」

- | | | | |
|---------|---------|-----------|----------|
| 1. 川上大辻 | 2. 聖山経塚 | 3. 王子権現社跡 | 4. 波雁ヶ浜遺 |
|---------|---------|-----------|----------|

問題 47 【 】に入る文字は 1～4 のどれでしょう。

渡辺翁記念会館と同じ設計者によって昭和 14 年に宇部銀行本店として完成し、平成 19 年に経済産業省の近代化産業遺産に認定されました。宇部の炭鉱と金融史を象徴する造物です。現在は【 】の名前で、市民手作りの文化交流施設として文化活動の拠点になっています。

- | | | | |
|--------------|------------|------------|-------------|
| 1. ニューメディア宇部 | 2. ヒストリア宇部 | 3. カルチャー宇部 | 4. ニューバンク宇部 |
|--------------|------------|------------|-------------|

問題 48 【 】に入る文字は 1～4 のどれでしょう。

宇部セメント工場と美祢市の伊佐セメントを結ぶ宇部興産(株)の専用道路です。全長は 28.27km あり「日本一長い私道」です。1977 年完成し、その後宇部興産大橋の開通で現在のルートが確立されました。長さ約 30m、総重量 120 トン、タイヤは 34 本、最大積載量 80 トンという超大型の輸送車が石灰石やクリンカーを大量輸送しています。一般車両は通行できませんが、産業観光バスツアーでは人気のコースです。市街を回避した輸送によって、宇部市が【 】を克服したシンボリック的存在です。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 不況 | 2. 渋滞 | 3. 疫病 | 4. 公害 |
|-------|-------|-------|-------|

問題 49 【 】に入る文字は 1～4 のどれでしょう。

山陽道の本宿が置かれた旧宿場町で、交通の要衝として、江戸時代地方行政の中心であった【 】宿は、「宇部市学びの森くすのき」南側を東西に街道が通り、往時の面影が随所に残っています。周辺は昭和の中頃まで、全国 1、2 位の生産量を誇るツゲ櫛の産地で、【 】櫛の名を残しました。

- | | | | |
|------|-------|-------|-------|
| 1. 櫛 | 2. 岐波 | 3. 厚東 | 4. 船木 |
|------|-------|-------|-------|

問題 50 現在の宇部市の海岸部は、江戸時代以前から現代に至るまで造成された地域です。海岸が埋め立てられた順は、時代が古いものから 1～4 のどれでしょう。

- (ア) 妻崎新開作 (竹の子島)
- (イ) 常盤開作 (沼交差点)
- (ウ) 際波開作 (JR 宇部駅東)
- (エ) 工場地帯 (市役所南)

- | |
|--------------------------|
| 1. (ア) → (イ) → (ウ) → (エ) |
| 2. (イ) → (ア) → (エ) → (ウ) |
| 3. (ウ) → (イ) → (ア) → (エ) |
| 4. (エ) → (ウ) → (イ) → (ア) |